

## 第7回認証事業者決定！ 一般社団法人として初めての認証！

2018年から、健康・栄養関連の学会が協同で、「健康な食事(通称:スマートミール)」の認証を行ってきましたが、今年5月、組織を法人化し、一般社団法人健康な食事・食環境コンソーシアムとして、認証審査を実施し、第7回認証事業者を決定しました。

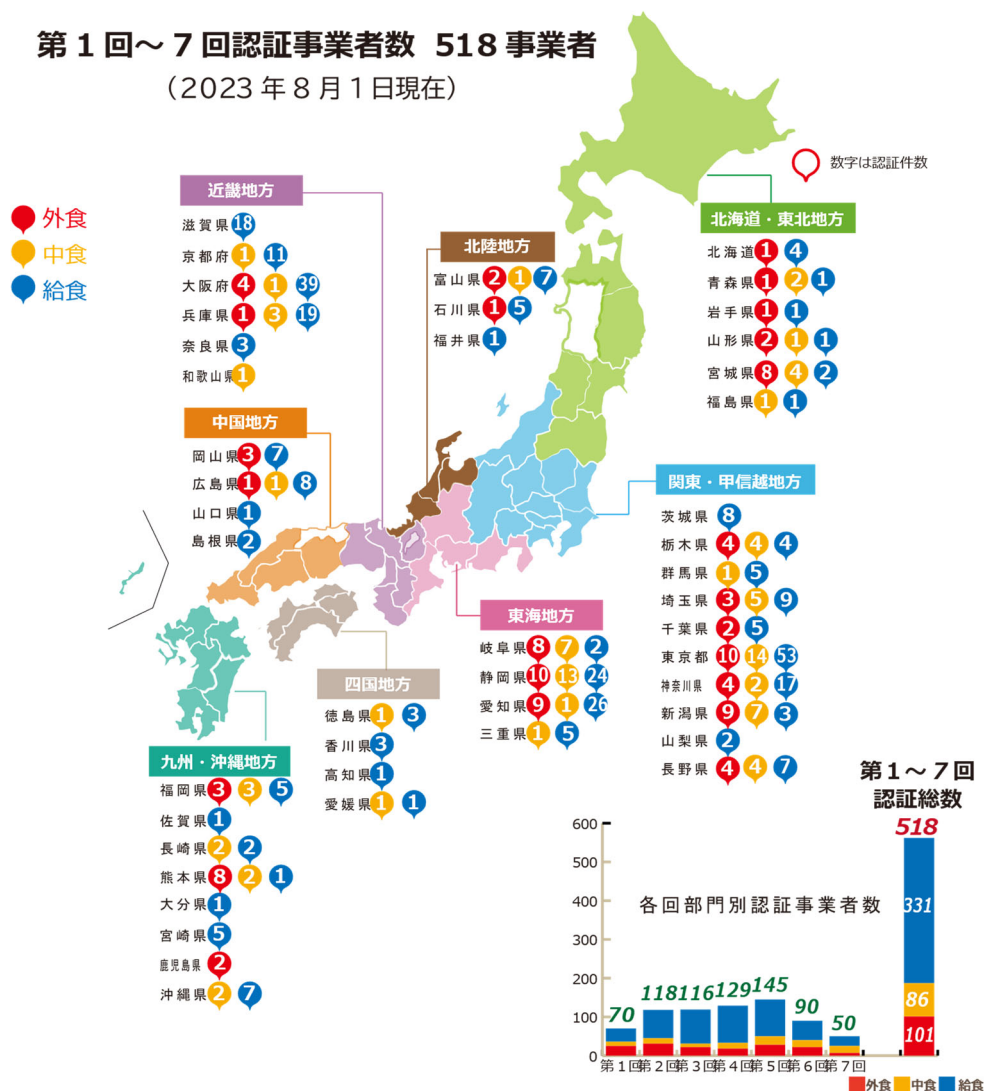
コロナ禍の影響、食材価格の高騰など、外食、中食(持ち帰り弁当)、職場給食の運営状況は、厳しさを増しています。その中で頑張ってください、計50件の新規事業者を、8月1日付で認証しました。

更新事業者を含め、2023年8月現在、外食101件、中食86件、職場給食331件、計518件となりました。<https://smartmeal.jp/cn4/pg3462.html>

併せて、スマートミールの認証メニューを用いた近年の研究成果についても、ご紹介します。

### 第1回～7回認証事業者数 518事業者

(2023年8月1日現在)



\* 認証後に失効、更新をしなかった等があるため、事業者総数は、第1回から第7回の認証事業者数の合計数にはなりません。

### 一般社団法人健康な食事・食環境コンソーシアム 認証審査委員会構成メンバー 12学会

日本栄養改善学会, 日本給食経営管理学会, 日本高血圧学会, 健康経営研究会, 日本公衆衛生学会, 日本肥満学会, 日本糖尿病学会, 日本健康教育学会, 日本腎臓学会, 日本補綴歯科学会, 日本がん予防学会, 日本動脈硬化学会

2020年に始まった新型コロナウイルス感染症の蔓延は、感染者が減少し、今年5月に5類感染症に移行して落ち着いてきたかに見えますが、人々の暮らしや社会に与えた影響は色濃く残っています。

本認証事業においても、昨年、一昨年と、外食および職場給食では、応募事業者が減少しています。食材価格の高騰、従業員の確保の難しさ、テレワークへの移行などの状況を反映したものと考えます。

一方、中食(持ち帰り弁当)は、これまでの応募数を維持し、在宅や在職での健康的な食事へのニーズが高いことがうかがわれます。更新された中食認証事業者の中には、コロナ禍で注文が増えた、という声もあります。

## 第7回認証事業者一覧

### 外食部門 (認証7事業者)

認証事業者名	★数	県名
農園カフェ ラビット	2	長野県
Italianristorante Casa・Mille	1	神奈川県
株式会社LG&EW	2	東京都
道の駅 庭園の郷 保内	2	新潟県
株式会社 吉野家ホールディングス	2	東京都
医療法人金剛 柏原クリニック	2	長野県
Cafe Yamazaki	2	静岡県

### 中食部門 (認証18事業者)

認証事業者名	★数	県名
おべんとう日本株式会社	2	東京都
学校法人服部学園 服部栄養専門学校	3	東京都
レストランPomme～林檎～	2	青森県
西条温泉とくら	1	長野県
前田本店	2	岐阜県
お食事処ミカミ	1	青森県
スーパー おんまえや	2	宮城県
ごはん屋つくし	2	栃木県
Neconote	2	栃木県
株式会社長野県A・コープ	2	長野県
イトーチェーン フーズガーデンゆりあげ食	1	宮城県
おかずやmaspi	2	静岡県
Rotisserie Un Deux	1	静岡県
株式会社 下呂魚介	2	岐阜県
スローフード&Cafe橙	2	岐阜県
株式会社May	1	静岡県
有限会社 味衛門	2	埼玉県
株式会社アイトラッグ	2	静岡県

### 給食部門 (認証25事業者)

認証事業者名	受託会社	☆数	県名
アルプスアルパイン株式会社本社	グリーンホスピタリティフードサービス(株)	3	東京都
一般財団法人 サンスター財団	グリーンホスピタリティフードマネジメント(株)	3	大阪府
図書印刷株式会社	グリーンホスピタリティフードサービス(株)	3	東京都
株式会社 小松製作所 金沢工場	グリーンホスピタリティフードサービス(株)	2	石川県
カゴメ株式会社那須工場	ジャパンウェルネス株式会社	3	栃木県
タンスのゲン株式会社	社会福祉法人大川市福祉会木の香園	2	福岡県
パナソニック株式会社 暮らしアプライアンス社 ランドリー・クリーナー事業部	株式会社 魚国総本社	1	静岡県
オムロン ヘルスケア株式会社	非公開	3	京都府
パナソニックインダストリー株式会社 西門真 (第一工場)	株式会社 東テスティバル	2	大阪府
パナソニックインダストリー株式会社 西門真 (第二工場)	株式会社魚国総本社	2	大阪府
株式会社タイホウライフサービス	株式会社タイホウライフサービス	2	愛知県
パナソニックコネクト株式会社	中央フードサービス株式会社	2	大阪府
シャープ株式会社	中央フードサービス株式会社	3	大阪府
一般財団法人 日本放送協会共済会	株式会社東急グルメフロント	3	東京都
三陽商事株式会社 三陽工業株式会社	株式会社 エル・スエヒロフードサービス	1	大阪府
豊田通商株式会社 東京本社	フジ産業株式会社	2	東京都
伊藤ハム米久フーズ(株) 本社・西宮工場	ウオクニ株式会社 神戸支店	2	兵庫県
トーヨーケム株式会社 川越製造所	株式会社 ニューフジフーズサービス	3	埼玉県
株式会社デンソーテン	株式会社魚国総本社	2	兵庫県
百十四銀行	株式会社魚国総本社	3	香川県
パナソニックインダストリー株式会社 京田辺拠点	株式会社東テスティバル	1	京都府
非公開	非公開	3	千葉県
一般財団法人日本放送協会共済会	株式会社総合フードサービス	2	新潟県
非公開	非公開	3	千葉県
パナソニック株式会社暮らしアプライアンス社 キッチン空間事業部調理機器BU	株式会社TTTM	1	兵庫県

先行き不透明な社会だからこそ、健康は日々の暮らしのための資源であり、そのために、健康的な食事（スマートミール）\*を必要とする人がいれば、誰でもどこでも選べる社会をめざして、引き続き、法人として認証制度の拡大と普及啓発を行っていきます。

**\*スマートミール**

健康づくりに役立つ栄養バランスのとれた食事のこと。1食の中で、主食(ご飯やパスタなど穀類)、主菜(たんぱく質源の食品のおかず)、副菜(野菜などのおかず)がそろい、野菜がたっぷり、食塩のとり過ぎにも配慮した食事のこと。<https://smartmeal.jp/smartmealkijun.html>

**●本認証制度、スマートミールを活用した研究の成果**

学術団体が行う認証制度として、関連の研究を、以下のウェブサイトで紹介しています。

<https://smartmeal.jp/pg4889.html>

近年発表された研究内容をご紹介します。1) 利用者の健康の観点からの研究と、2)健康面だけでなく、環境面にも配慮した食事のあり方に関する研究です。今後、認証のオプション項目として、環境への配慮に関する項目を加える方向で、現在、検討を進めています。

**1) スマートミールを職場の昼食に導入した中小企業において、1年後の健診で、従業員の食塩摂取量とナトリウム/カリウム比が低下。**

食塩摂取量は高血圧の主要なリスク要因の1つであり、その減少は、多くの日本人にとって喫緊の課題です。昼食1食のスマートミール導入で、従業員全体の食塩摂取量を減少し、ナトリウム排泄作用があるカリウム摂取の多い野菜を増やすことの効果が検証されました。

・Sakaguchi K, Takemi Y, Hayashi F, et al. Effect of workplace dietary intervention on salt intake and sodium-to-potassium ratio of Japanese employees: A quasi-experimental study. J Occup Health. 2021

<https://onlinelibrary.wiley.com/doi/10.1002/1348-9585.12288>

**2) 外食・中食でスマートミールの認証を受けた509食を、窒素フットプリントの排出量、及び温室効果ガス排出量(GHGE)との関連で検討し、同じ健康的な食事(スマートミール)でも、主菜の種類によって、環境負荷が異なる可能性を提示。**

地球環境に影響を与える指標では、温室効果ガス排出量が知られていますが、窒素フットプリントは地球の窒素循環に関係する指標です。食べ物の生産から流通、消費に至る過程で環境中に排出される反応性窒素(Nr)の総量推定値のことで、食事由来が7割を占めるとされます。

・鮫島 媛乃, 赤松 利恵, 林芙美他. 環境負荷が少ない健康な食事の食品群別使用量—窒素フットプリントを用いた分析から—。栄養学雑誌 2022年 80巻 6号 p. 307-316.

[https://www.jstage.jst.go.jp/article/eiyogakuzashi/80/6/80\\_307/pdf/-char/ja](https://www.jstage.jst.go.jp/article/eiyogakuzashi/80/6/80_307/pdf/-char/ja)

・Sameshima H, Akamatsu R, Hayashi F, et al. Estimation of greenhouse gas emissions from Japanese healthy meals with different protein sources. Frontiers in Sustainable Food Systems. 2023.

<https://www.frontiersin.org/articles/10.3389/fsufs.2023.1232198/full>

**●問い合わせ先**

一般社団法人健康な食事・食環境コンソーシアム 事務局 (担当 土屋 文)

(〒350-0288 埼玉県坂戸市千代田 3-9-21 女子栄養大学食生態学研究室内)

TEL/FAX: 049-282-3721 E-mail: info@smartmeal.jp